

2013年1月17日

株式会社日立システムズ

システムライフサイクル管理/リリース&バージョン管理サービスを提供開始

～金融市場でのノウハウと実績をベースにした高信頼のシステム管理者向けサービス～

株式会社日立システムズ(代表取締役 取締役社長:高橋 直也、本社:東京都品川区/以下、日立システムズ)は、開発、テスト、本番稼働のシステムライフサイクルにおけるソフトウェアリリース、バージョン管理を効率化する「システムライフサイクル管理/リリース&バージョン管理サービス」を本日より提供開始します。

本サービスの導入により、お客さまはシステムの開発環境、本番環境におけるプログラムの整合性を保ち、資源・状態・証跡を一元管理できるほか、リリース関連作業の品質向上、運用工数、監査対応工数の低減が可能になります。

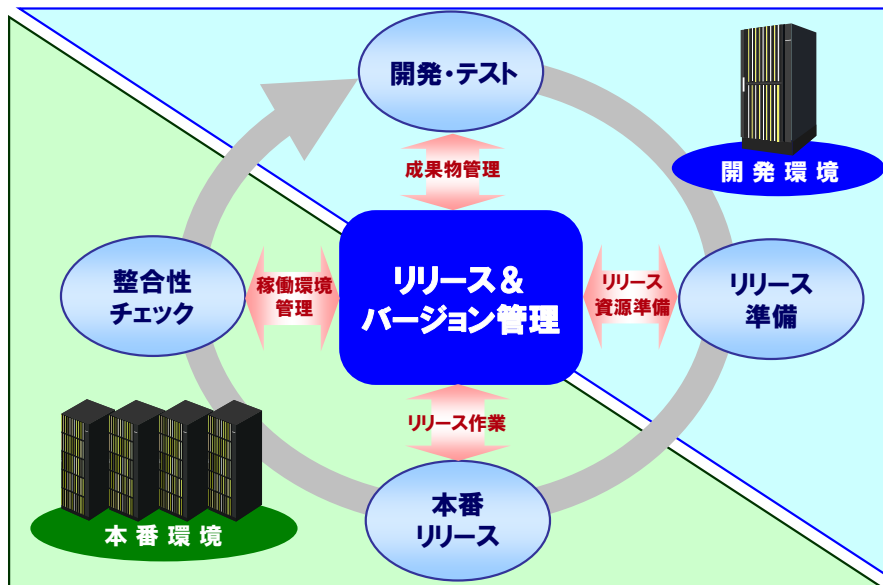
大規模企業ではマルチプラットフォーム環境におけるOSやアプリケーションの開発が混在し、プロジェクトごとに開発環境の管理やリリース方法が異なり、属人的な対応も多く、さまざまなミスが発生しやすい状況が多く見受けられます。プログラムのバージョン管理の不備に起因するトラブルをはじめ、リリース時の準備ミスやリリース作業時のミスから障害が発生すると、運用工数の増加だけでなく、エンドユーザーに提供するサービスに多大な影響を与え、企業の信頼性を問われる事態に至ることもあります。

日立システムズでは、こうした背景を踏まえ、大規模な金融市場で実績ある自社開発の「リリース&バージョン管理ソフトウェア」を、新たに中規模企業向けにハードウェアとセットにし、安価な月額利用方式で提供する「システムライフサイクル管理/リリース&バージョン管理サービス」を本日より提供開始します。

本サービスは主に、プログラムなどの「成果物管理」「リリース資源準備」「リリース作業」「稼働環境管理」の4つの機能があり、これら機能をシームレスに利用することが可能です。月額利用方式で提供することで高額な初期投資をすることなく、また管理対象サーバーにはエージェントソフトウェアは不要なため対象システムへの影響を抑え、手軽にサービスを利用できます。

日立システムズでは、大規模企業から中規模企業まで規模や業種を問わず、「システムライフサイクル管理/リリース&バージョン管理サービス」の拡販を推進します。また、本サービスはシステムライフサイクル管理シリーズとして、今後、「リリース&バージョン管理」以外の機能追加を順次計画しています。

■システム概要図



- ・自動整合チェックや各種のコンペア機能で作業ミスを防止
- ・リリース作業の自動化・簡易化により工数低減を実現
- ・アクセス制御、証跡保存により、監査にスムーズに対応

■価格(税込)

初期費:1,029,000 円

月額費:84,000 円 ~ (ただし、管理対象サーバー数は 50 台まで)

* 50 台を超える場合の価格プランについては、お問い合わせください。

■システムライフサイクル管理/リリース&バージョン管理サービス

<http://www.hitachi-systems.com/solution/S0301/slm-rvn/index.html>

■お客さまからのお問い合わせ先

商品お問い合わせ窓口:TEL 0120-346-401(受付時間:9時~17時/土・日・祝日は除く)

お問い合わせWebフォーム:<https://www.hitachi-systems.com/d-inquiry/contact.cgi>

■報道機関のお問い合わせ先

株式会社日立システムズ CSR 本部 コーポレート・コミュニケーション部 松林、杉山、藤原

〒141-8672 東京都品川区大崎一丁目 2 番 1 号

TEL:03-5435-5002(直通) E-mail : press.we@ml.hitachi-systems.com

以上

*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

◎株式会社 日立システムズ

〒141-8672 東京都品川区大崎1-2-1

Tel. 03 5435 5002

www.hitachi-systems.com

Human * IT 